

「VDI ストレージ・ブースター」概要

概要

「VDI ストレージ・ブースター」は、仮想デスクトップにおけるストレージの課題を解決するためのソリューションです。

- 仮想デスクトップにおけるイメージの重複を排除することで、高価なSANストレージを4分の1に削減することができます。
- 仮想デスクトップのリード/ライトを一旦VDIストレージ・ブースターが受け取ることでストレージに対するIOを極端に減らします。結果、10倍以上のストレージ性能を引き出すことが可能になります。



重複排除:

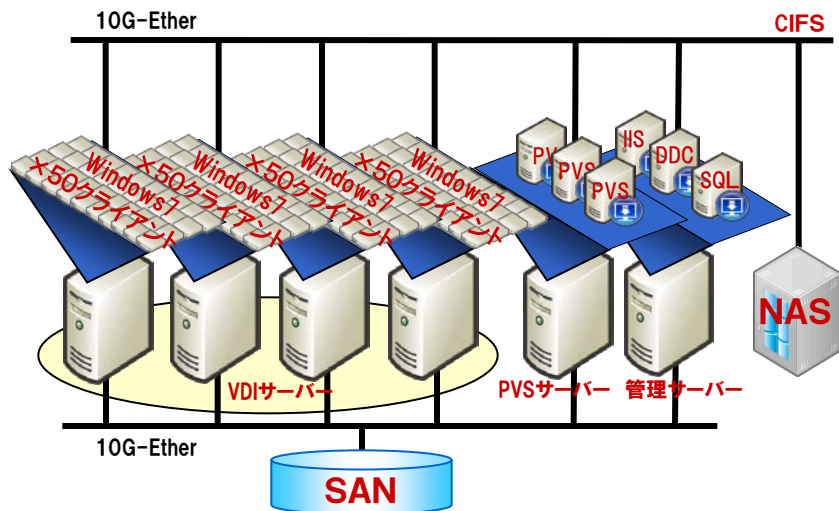
各仮想デスクトップ環境で使われているOSとアプリケーションを1本化することで、9つのコンポーネントが4つに集約される。

IOの高速化:

Windows7のストレージアクセスは4K未満の packets が多発する。仮想デスクトップはユーザ環境が集約されることで packets がランダムアクセスとなりストレージパフォーマンスを著しく低下させる。SBは、メモリー上に各ユーザーの packets をキャッシュし、最大64Kにまとめることで高速化を図る。

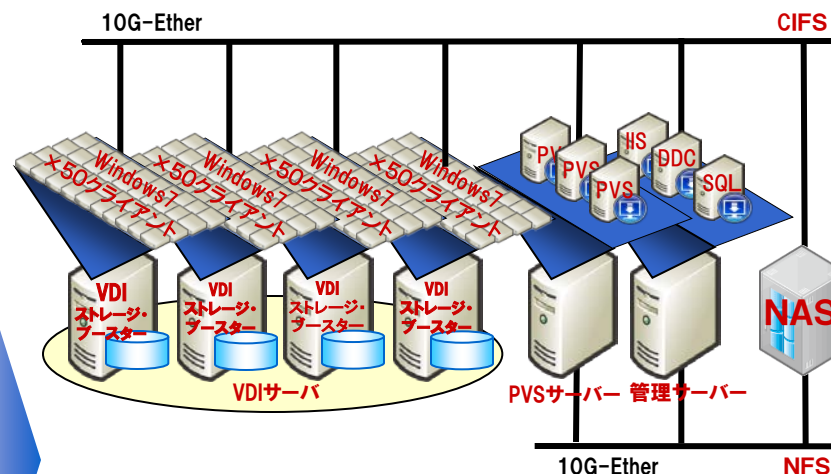
従来モデルと「VDI ストレージ・ブースター」モデルの構成比較

従来モデル(共有ストレージ型)



- VDIに必要なライトキャッシュ(オーバーレイ含む)性能を確保するためには、高性能なSANストレージが必要
- 1クライアント当たり**15**IOPSを実現、利用者数によってはパフォーマンスにむらが出る
- SANストレージとネットワーク基盤が高価
- VDIサーバの増設に伴い、SANストレージやそれを接続するネットワークの見直しが必要

「VDI ストレージ・ブースター」モデル(内蔵ストレージ型)



- VDI ストレージ・ブースターの採用により、VDIに必要なライトキャッシュ(オーバーレイ含む)性能を内蔵ディスクで確保することが可能
- 1クライアント当たり**150**IOPSをサーバ内で実現することで、パフォーマンスにむらが出難くなる
- SANストレージを排除、ネットワーク基盤を大幅に削減
- VDIサーバの増設に伴いシステム性能が向上するため柔軟なスケラビリティを提供できる

従来モデルと「VDIストレージ・ブースター」モデルのコストシミュレーション(税込)

(単位:千円)

規模	従来モデル	「VDIストレージ・ブースター」モデル	差額
500クライアント	¥75,000	¥66,000	¥9,000
2,000クライアント	¥360,000	¥260,000	¥100,000
5,000クライアント	¥910,000	¥680,000	¥230,000

コストシミュレーション(定価)

